園部共同作業所ニュース

園部共同作業所発行
〒622－0011
京都府船井郡園部町上木崎町入道32
電話　0771－62－3249
FAX　0771－63－2941

NO. 60

みなさん、初めまして！

京都府南丹保健所精神保健福祉相談員　山口徹

みなさん、初めまして。

私は今年の四月から、京都府南丹保健所に精神保健福祉相談員として配属になりました。山口徹と申します。何度か顔を合わせてもらっていると覚えていただけるかと思います。作業所の方に、「初めまして」と言うのは、ちょっと嬉しい限りです。

ここ仕事を始めて五ヶ月ほど経ちます。昨年の四月から、通所者の方と一緒に作業をしてきました。初めは、校舎の大変古い学校でしたが、四月に配属されたときは、ひどい仕事に専門的な知識が必要とされるとは思ってもみませんでした。実際学校に通うのは、ほとんどが初めてのことばかりで、正直戸惑いの連続でした。

「業務支援本当に情けない話ですが、「どうしたらいいのか？」と思うことが多かったです。

みなさんは、「障害者」という言葉を聞くと、どんなイメージを思い浮かべられますか？　

イクちゃん

「イクちゃん」の通所は自転車に乗って、JRで一駅ぐらい離れた所にあります。雨の日も、雪の日も、真夏の暑い日も、風の日も、毎日通所します。

ある日、生活懸命カンペンダルをこいでやっとこの作業所へ来ました。

大体はいつもこれくらいの遅刻で早退します。

調子が悪くなったり、なんとなく体の状態が長期間欠勤することは、常時休みが多くなったりします。

作業所の在籍者の保護者と、健康状態を訪問して、再度通所を促します。

「イクちゃん」の兄さん夫婦のこんなお話です。

「二階から子供を伴って来られた。

二階と一階のおのおの居住生活をしていたこんなもの。

「イクちゃん」は、ちょっとこれ、関係者はどうしてこのように心配をかけるのか、と、心配をしてくれるのだ。

「僕はいいです」

九時から四時まで、毎日仕事をしてください。

変身した新規のお下請け作業がなくなりました。

加工賃は、急速に広がる作業所の守備範囲が、細かく仕事の内容を知らせる。

「イクちゃん」

「ちょっと重役」

「平社員」

「工員」

「職員」

「昨年」

「毎日」

「夏」

「真夏」

「雪」

「雨」

「風」

「夏」

「冬」

「春」

「秋」

「夏」

「冬」

「春」

「秋」

「夏」

「冬」

「春」

「秋